

# 第2日

\*\*\*\*\* 小倉競輪 ファンクラブ \*\*\*\*\*

vol. 2048 2021/12/05

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

-----  
<http://www.kokurakeirin.com/>  
-----

-----  
【小倉競輪場】 電投番号 [ 8 1 # ]  
-----

-----  
☆ 市営 第7回 前節 第2日 新星社杯 ☆  
スペースナイトレース (FⅡ) 12R制  
-----

-----  
2021/12/☆・6(月)・7(火)  
-----

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間15時23分) (電投締切15時20分)

<展望> 『先行1車同然は「竹村」』

予選の①(竹村)は、119期新人村瀬大和に前を取られ、流行りのブーメランをやり、赤板から出して捲りを狙ったにしても1車も出なかったのは不安でしかないが、この選手は前々に攻めて逃げるか飛び付き戦法で生き延びて居り、逃げ1車でも油断しない事か。選手生命を断たれかねない大怪我を何度もやってるのに、微塵も見せず頑張ってる⑦(長谷)、56歳とは思えない脚力で逆転を狙うが、目標不在②(藤野)⑤(濱田昭)の九州コンビ、そして初日も並んでた③(古屋)⑥(太田黒)の愛知コンビの動向は気に成る。④(内村)は(長谷)に任せて。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 竹村達也 自力。
- △2 藤野貴章 自分で何でも。
- 3 古屋孝一 前で頑張る。
- ×4 内村哲也 長谷さんの後。
- 5 濱田昭一郎 藤野君に任せる。
- 6 太田黒真也 古屋さんに再度。
- 7 長谷俊昭 竹村君の番手。

<展開予想>

←【1】74 25 36

<穴を探る> (藤野)が動けば。5=2

2車単 1=7 1-2 1-4

3連単 1=7-24

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 15時46分) (電投締切 15時43分)

<展望> 『117期「倉松」、逃げ切りの好機』

今年の1月当地戦で戸塚涼介の逃げを捲り、原司等に初優勝決めてる⑦(倉松)、これを決め手として来期は初めて2班に上がるのに、今期は色々あって又チャレンジに落ちるが、予選の逃げは欠明けにしては悪くなかったので、①(後藤)に任された以上はの逃げ勝負。自在が持ち味なのに予選は大失敗した⑤(沢田)、ラインの先輩③(川本)④(佐古)に任された事で、スタートを決めれば捌くし、後攻めの際は逃げも辞さずの闘志。単騎の②(竹下)は切れ目からの捲り狙いだけど、思い切って仕掛ける事か。

<出場予定選手コメント>

- 1 後藤浩二 倉松君の番手。
- △ 2 竹下 翔 単騎。
- × 3 川本隆史 沢田君の番手。
- 4 佐古雅俊 川本君の後。
- 5 沢田勇治 前々。
- 6 坂野耕治 後藤さんの後。
- ◎ 7 倉松 涼 自力。

<展開予想>

←【7】16【2】【5】34

<穴を探る> 単騎(竹下)がズバリ狙い。2-1 2-7

2車単 7=1 7-2 7-3

3連単 7=1-23

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 16時09分) (電投締切 16時06分)

<展望> 『後輩を得た「岡嶋」に有利』

予選の⑦(原井)は力あるから2着には入ったが内容はゼロ、赤板でこゝの⑤(浜田翔)を突っ張ったのに鐘で流すとは、そこを(浜田)に叩かれたら飛び付くも外を飛ばせず急所で下げたのにはビックリ、再び(浜田)との対戦に成ったが不安しかない。何時の間にか横もやれる様に成った③(岡嶋)には又とない首位のチャンス。気力にスランプは無い②(松木)が大阪を選んだのも有利に運ぶ。決勝で北川大成と連携したい①(河添)は(原井)に任すが、流れではシビアに攻めるかも。復調④(五反田)迄が九州ライン。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 河添信也 原井君の番手。
- 2 松木竜也 大阪3番手。
- ◎ 3 岡嶋 登 初の浜田。
- 4 五反田豊和 こゝも河添さんの後。
- × 5 浜田翔平 自力。
- 6 高田大輔 松木さんの後から。
- 7 原井剣也 自力。

<展開予想>

←【7】14【5】326

<穴を探る> 九州トリオで決まる。1=7 1-4

2車単 3=2 3-1 3-5

3連単 3-2-157

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間16時33分) (電投締切16時30分)

<展望>『新人「村瀬」が逃げ飛ばす』

小学4年生の時に競輪選手を志した①(村瀬)、計画立てゝ体作りをやり、デビュー後は工夫した練習をやっているのが今期後半の好成績、予選の突っ張り先行は勉強の成果だったのかも、1枠を貰ったラッキーは物にする楽しみな19歳。番手は68期生として陽の当たる道を歩いて来た明るい紳士⑦(垣外中)、抜く事はあっても離れないと信じて。⑥(辻本)迄が中近ライン。予選で②(川本)の捲りに一旦離れて追い抜いた⑤(取鳥)、再度に成ったなら好きに走って貰い決勝進出に全力。(川本)は新人相手なら何でもやる闘志。尚九州の2人は別々に走る。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 村瀬大和 自力。
- ×2 川本琢也 自力。
- 3 磯田義則 岡山3番手。
- 4 西村尚文 中団中団。
- △5 取鳥敬一 再度、川本の番手。
- 6 辻本兼市 垣外中の後。
- 7 垣外中勝哉 村瀬君の番手。

<展開予想>

←【1】76 4【2】53

<穴を探る> 好調(取鳥)が抜け出す。5-1 5-2

2車単 1=7 1-5 1-2  
3連単 1-7-256

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間16時58分) (電投締切16時55分)

<展望>『新人「北川」から2着探し』

予選の⑦(北川)は、本人が言ってる様に捲りはぎこちなかったが、スピードに乗ってからは119期熊本No.1の力を発揮したのが実力であり調子、こゝは④(大中)先頭に結束する②(泉谷)⑤(長澤)の近畿トリオを突っ張るか、出しての捲りで人気に応える。点数持っている①(瓦田)は、2人の時は任せるで後輩③(秋永)の後に決めたのは選手としての筋を優先したもの。そこで(秋永)は責任重大。展開のアヤで離れた時は、(大中)(泉谷)の兵庫コンビで(北川)を追い掛けての2・3着が狙い。

<出場予定選手コメント>

- △1 瓦田勝也 秋永の後。
- 2 泉谷直哉 大中の番手。
- 3 秋永共之 初の北川君。
- ×4 大中拓磨 自力。
- 5 長澤和光 兵庫3番手。
- 6 森江信行 単騎。
- ◎7 北川大成 自力。

<展開予想>

←【7】31 6【4】25

<穴を探る> (北川)の首位は動かない。

2車単 7-3 7-1 7-4  
3連単 7-3=1 7-4=2

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 17時23分) (電投締切 17時20分)

<展望> 『気合入れ直した「渋谷」が逃げる』

大森慶一(88期)の弟子は①(渋谷)、結婚を機に高松に移り、そこで石原颯や玉村元気等と練習する事でブレークしそうに成ってたのに、初日予選はガツカリの内容、6車立で後2人であれば逃げて初日の分迄力出し切る。番手⑤(芳野)の予選は、北野佑汰を追わなかったのか真剣に離れたのか定かでないが、調子はそこ迄良くないのかも。九州の3人は話をしてまとまる事に、動きたくてウズウズしてる④(高倉)を先頭に調子上げてる②(米嶋)が番手と成り、不振の③(三木)で並んだが。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 渋谷 海 自力。
- × 2 米嶋賢二 高倉君の番手。
- 3 三木健治 米嶋君の後から。
- △ 4 高倉俊宏 自力。
- 5 芳野 匠 渋谷君の番手。
- 6 河元 茂 四国3番手。

<展開予想>

←【1】56【4】23

<穴を探る> (高倉)の捲りが届く。4-1 4-2

2車単 1=5 1-4 5-4  
3連単 1-5-24

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 17時48分) (電投締切 17時45分)

<展望> 『香川自力型コンビで独占』

直前の久留米ミッド決勝戦で年下川口雄太の前を買って出た①(玉村)、やった事は下野義城との壮烈な先行争い、予選の逃げも迫力あった事で番組に同県の後輩⑦(北野)を付けて貰ってもブレる事なく「前でやる」は流石。(玉村)と一緒に成る事を想定してたのか予選の(北野)は、下井竜を叩けず高田真幸と競った経験をここで生かす。近畿は自在の②(肥後)に復調⑤(澤田)で連携したが、前の(肥後)は予選で橋本優己の捲りに干切れた後遺症が。九州一人のベテラン④(神開)は喜んで香川の後に決める。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 玉村元気 自力。
- × 2 肥後公允 自力・自在。
- 3 米澤大輔 大平君の番手。
- △ 4 神開将暢 香川3番手。
- 5 澤田光浩 肥後君に任せる。
- 6 大平竜太郎 自力。
- 7 北野佑汰 玉村さんの番手。

<展開予想>

←【1】74 25【6】3

<穴を探る> 穴党には厳しいレース。

2車単 1=7 1-4 7-4  
3連単 1=7-4

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間18時15分) (電投締切18時12分)

<展望> 『数の力で岡山が優勢』

予選の①(山崎)は、安本昇平に任せただけにやりたい事は何一つ出来なかったが、こゝは先輩⑦(岩本)④(小林)に任せ勇気百倍、1枠を利してスタートを決めたらそのまま逃げてもよし、大好きな捌きで大暴れ。予選の(岩本)は、玉村元気と呼吸が合わず、見殺しにしてしまったが、外を伸びて来た脚は悪くなかった。九州地区プロ1000TT3位が大きな自信に成ってる⑥(中野)、予選で長屋秀明をカマシ切った勢いで逃げるか捲りで狙うは1着ゴール。③(八尋)がマーク。動ける近畿コンビは②(大城)が前で、⑤(田村)は任せて連独占を狙う。

<出場予定選手コメント>

- 1 山崎泰己 自在。
- 2 大城慶之 自力。
- 3 八尋翔平 中野君の番手。
- ×4 小林 健 岩本の後。
- 5 田村風起 初の大城さん。
- ▲6 中野真吾 自力。
- ◎7 岩本 純 山崎の番手。

<展開予想>

←174【2】5【6】3

<穴を探る> 好調(中野)のパワーを。6-3

2車単 7=1 7=6 1-6  
3連単 7=1-46 6-3=17

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間18時43分) (電投締切18時40分)

<展望> 『中部コンビの奮起戦』

今回はS級点に勝負駆けだった⑦(長屋)、それがプレッシャーに成ったのか、信じられない体たらくで遠のいてしまったが、良い意味で開き直れば持ってるものが違うので、気合入れて逃げるか、④(安本)に叩かれたらサッと下げての捲りで汚名返上。番手①(伊藤)も反省組の一人、死に体の中村翔平にいきなり内から強烈に当られ後退、追い上げる事も内を掬う事も出来なかった上に、⑥(中山)に直で競られるとは。③(田川)が3番手。中国トリオは、やっと良く成った(安本)の自力に②(中石)⑤(山根)で折り合う。

<出場予定選手コメント>

- 1 伊藤世哉 長屋君の番手。
- ×2 中石昌芳 安本君の番手。
- △3 田川辰二 中部3番手。
- 4 安本昇平 自力。
- 5 山根泰道 中石君の後。
- 6 中山敬太郎 長屋君に直付け。
- ◎7 長屋秀明 自力。

<展開予想>

←【7】(16)3【4】25

<穴を探る> (安本)の先制で(中石)。2-4 2-5

2車単 7=1 7-3 7-2  
3連単 7-1-234

■ ■ 1 0 R ■ ■ 出走表（本命率50%）（発走時間19時13分）（電投締切19時10分）

<展望>『特選先勝「野村」が本命』

九州勢が多く乗った事もあり、考えた番組は③（井寺）⑤（足達）の長崎コンビを一緒にして、地元代表①（原田）を近畿の新鋭⑦（田中）に付けるウルトラC。⑥（吉良）は当然（原田）の後であれば、（井寺）と（田中）は派手にやり合う可能性は無きにしも非ず。その展開を読んだ②（滝本）が出したコメントは、自力・自在。特選を制した④（野村）は3着で決勝に乗れるアドバンテージがあるので、（滝本）には好きに走って貰う。尚絶好調（田中）は現代子なので、後は気にせず自分のレースをやる事も。

<出場予定選手コメント>

- × 1 原田 礼 初の田中君。
- 2 滝本泰行 自力・自在。
- 3 井寺亮太 自力。
- ◎ 4 野村典嗣 初の滝本君。
- 5 足達重満 初の井寺。
- 6 吉良勝信 原田君の後。
- ▲ 7 田中大我 自力。

<展開予想>

←【7】16【2】4【3】5

<穴を探る>（田中）の自力に地元（原田）。7 = 1

2車単 4 = 2 4 = 7 4 - 1  
3連単 4 - 2 - 1 7 7 - 1 - 4

■ ■ 1 1 R ■ ■ 出走表（本命率60%）（発走時間19時45分）（電投締切19時42分）

<展望>『何とも悩ましいレース』

地元の自在型②（高田）に117期の⑥（中村）をやり、④（下沖）が3番手を固めたと言う事は、番手の（高田）は（中村）の気持に応えるためにも出るしかないと読むのは競輪ファン。初日特選は結果4着でも内容は光った⑦（小川）はクレバーなので、捨て身の選手とやり合いは避けての捲りは大いに考えられる。後は体は小さいが勝負強さは定評ある①（峰重）。前回迄とはガラリと変えて来た岐阜期待のルーキー⑤（橋本）がやりたいのは、③（三浦）と2車を良い事に、自信ある捲りでの連勝。

<出場予定選手コメント>

- 1 峰重祐之介 初の小川さん。
- × 2 高田真幸 中村君の番手。
- 3 三浦稔希 橋本君の番手。
- 4 下沖功児 高田さんの後。
- ▲ 5 橋本優己 自力。
- 6 中村翔平 自力。
- ◎ 7 小川祐司 自力。

<展開予想>

←【6】24【7】1【5】3

<穴を探る>（橋本）の捲りが決まる。5 - 1 5 - 3

2車単 7 = 1 7 = 5 7 - 2  
3連単 7 = 1 - 2 5 5 - 7 = 1 3

■ ■ 1 2 R ■ ■ 出走表（本命率70%）（発走時間20時20分）（電投締切20時17分）

<展望> 『「下井」「上田」の三重コンビが人気』

只S級に上がるだけでなくその先を考えて練習してる①（下井）、それがこのバック数で予選の2周押し切り、松阪の風が強いバンクで練習してる身にドームバンクは乾燥してる事もあり重く感じたとの事だけど、先輩⑦（上田）に任された以上は、2車でもやってる事はロング先行。出走回数が足らずS級点に勝負駆けの（上田）は、四日市で（下井）を抜いて優勝した事があるなら付いては行ける。九州の4人は自力・自在の④（瀬戸）②（西田）の長崎コンビと、小倉に強い⑥（島村）に任せた③（檜原）の久留米は別行動。四国一人の⑤（横内）は、三重の後に居るかも。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 下井 竜 自力。
- 2 西田将士 瀬戸の番手。
- 3 檜原由将 島村の番手。
- × 4 瀬戸晋作 自力。
- △ 5 横内裕人 単騎。
- 6 島村 匠 自力。
- 7 上田国広 下井の番手。

<展開予想>

←【1】7【5】【4】2【6】3

<穴を探る> 長崎コンビで独占。4=2

2車単 1=7 1-5 1-4  
3連単 1-7-245